学校番号	111

令和２年度　公民科

教科	公民科	科目	現代社会	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	高等学校　新現代社会　（帝国書院）						
副教材等	公式テキスト＆問題集「時事力」基礎編(3.4 級対応)						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

2016 年 7 月の参議院議員選挙より 18 歳選挙制が施行され、また、これに合わせて成人 18 歳の議論も活発化している。このような社会の変化に対応して、成人として求められる政治的教養とともに、これまで高校生では縁の遠かった契約などにあたっての消費者主権の教養、さらにブラック雇用に対抗する労働法制についての教養も求められてくると思われる。さまざまなケーススタディを活用して思考力・判断力を高めたい。

２　学習の到達目標

・現代社会と人間についての理解を深める
・幅広い視点で現代社会の基本的な問題について、主体的に考察し公正に判断する能力を身につける。
・人間としての在り方生き方について考察する力を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	・現代社会と人間との関係において現れる事象に対して関心と課題意識を高め、意欲的に追求するとともに、人間としての在り方を考察し、良識アル公民としての責務を果たそうとする。	・現代社会と人間との関係において現れる諸課題を広い視野に立って考察し、公平な判断をして、その過程や結果を適切に表現している。	・現代社会と人間との関係において現れる事象に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	現代社会と人間との関係についての基本的な事柄を倫理、社会、文化、政治、法、経済、国際関係など多様な事柄と関連付けながら理解し、その知識を身につけている。
評価	ノート提出 ワークシート提出	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学	単元	学習内容	評価観点 a	b	c	d	単元(題材)の評価規準	評価方法
一学期(中間まで)	世界のさまざまな課題	・環境と私たちの生活	○			○	a:現代社会における諸課題に対し、意欲的に考察し、社会事象への関心を高めようとしている。 b:設定された主題に対し、多面的に考察し、その過程や結果を適切に考察している。 c:設定された主題に対し事例の考察に必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して読み取ったり、図表などにまとめたりしている。 d:現代社会における諸課題に対し、倫理、社会、文化、政治、法、経済、国際社会などと関連付けながら理解し、その知識を身に着けている。	ワークシート、ノート提出、定期考査
		・科学技術の発達と生命倫理		○	○	○		
		・資源・エネルギー問題と私たちの生活		○	○	○		
		・高度情報社会と私たちの生活	○			○		

学期	単元名	学習内容	評価観点				単元（題材）の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
一学期(期末まで)	現代社会と人間の在り方生き方	・青年期と自己の形成 ・個人の尊重と法の支配	○	○	○	○ ○	a:個人の尊重を基礎として、法の支配と司法制度の在り方に対し、意欲的に考察し、関心を高めようとしている。 b:生涯における青年期の諸課題に対して多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:個人の権利擁護などの課題に対し、事例の考察に有用な情報を選択して読み取っている。 d:自己形成の課題に対して、倫理、社会、文化などと関連付けながら理解し、その知識を身につけている。	ワークシート、ノート提出 定期考査
二学期(中間まで)	現代社会と人間の在り方生き方	・現代の民主政治と政治参加の意義 ・国際政治の動向と日本の役割	○	○	○	○ ○	a:グローバル化する国際社会における政治や経済の動向に意欲的に考察し、関心を高めようとしている。 b:グローバル化する国際社会における諸課題に対して多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:グローバル化する国際社会における政治・経済の諸問題に対し、必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して読み取ったり、図表にまとめたりすることができる。 d:グローバル化する国際社会に対して、政治、法、経済、国際社会などと関連付けながら理解し、その知識を身に着けている。	ワークシート、ノート提出 定期考査
二学期(期末まで)	現代社会と人間の在り方生き方	・現代の経済社会と私たちの生活 ・国際経済の動向と日本の役割	○	○	○	○ ○	a: グローバル化する国際社会における政治や経済の動向に意欲的に考察し、関心を高めようとしている。 b: グローバル化する国際社会における諸課題に対して多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c: グローバル化する国際社会における政治・経済の諸問題に対し、必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して読み取ったり、図表にまとめたりすることができる。 d: グローバル化する国際社会に対して、政治、法、経済、国際社会などと関連付けながら理解し、その知識を身に着けている。	ワークシート ノート提出 定期考査
三学期	現代社会と人間の在り方生き方・ともに生きる社会をめざして	・民主社会に生きる倫理 ・社会保障と消費税 ・クジラは野生動物か水産資源か ・人口問題と私たちの未来	○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○ ○	a:・日本人に見られる人間観、自然観などの特質について意欲的に考察し、関心を高めようとしている ・与えられた課題に対し、意欲的に取り組み、関心を高めようとしている。 b:与えられた課題に対し、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:与えられた課題に対し、事例の考察に必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して読み取っている。 d:与えられた課題に対し、倫理、社会、文化、政治、法、経済、国際社会などと関連付けながら理解し、その知識を身につけている。	ワークシート ノート提出 定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
c:資料活用の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点：・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。